

平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月13日

上場会社名 株式会社アエリア 上場取引所 大

コード番号

3758

URL http://www.aeria.jp

代 表 者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)小林 祐介 (氏名)清水 明

TEL 03-3587-9574

問合せ先責任者 (役職名)取締役 管理本部長

配当支払開始予定日

四半期報告書提出予定日

平成25年5月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日~平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	197	△88. 4	△130	_	△186	_	△159	_
24年12月期第1四半期	1, 694	△7. 1	△124	_	△93	_	17	_

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 △71百万円(-%) 24年12月期第1四半期 86百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円	銭	円 銭
25年12月期第1四半期	△3, 241	97	
24年12月期第1四半期	326	80	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
25年12月期第1四半期	百万円 4, 760	,	90. 9	, ,
24年12月期	4, 973	4, 676	91.8	,

4,327百万円 (参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 24年12月期 4,565百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭		
24年12月期	_	0 00	_	2, 200 00	2, 200 00		
25年12月期	_						
25年12月期(予想)		_	_	_	_		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 :無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日~平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
第2四半期(累計)	百万円 % 700 △77. 4	百万円 % 30 —	百万円 % 40 —	百万円 % 20 —	円 銭 391 61
通期	1, 700 △72. 4	90 —	120 —	100 △79.2	1, 958 05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 :無

※注記事項(詳細は【添付資料】P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。)

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 -社 () 除外 -社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期 1 Q	67, 992株	24年12月期	67, 992株
25年12月期 1 Q	19,063株	24年12月期	18, 367株
25年12月期 1 Q	49, 223株	24年12月期 1 Q	53, 398株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	븰	当四半期の連結業績等に関する定性的情報
	(1)	連結経営成績に関する定性的情報2
	(2)	連結財政状態に関する定性的情報2
	(3)	連結業績予想に関する定性的情報2
2.	+	ナマリー情報(注記事項)に関する事項
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動3
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用3
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示3
3.	絲	迷続企業の前提に関する重要事象等の概要3
4.	<u> </u>	9半期連結財務諸表
	(1)	四半期連結貸借対照表4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書6
		四半期連結損益計算書 ·······6
		四半期連結包括利益計算書
	(3)	継続企業の前提に関する注記8
	(4)	セグメント情報8
	(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記9
		当社では、個人投資家向けの皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。 開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年1月1日~平成25年3月31日)におけるわが国経済は、個人消費が底堅く推移し、新政権による金融政策、経済対策の期待感により円安、株価上昇が続き景気回復の兆しが見られるものの、欧州の一部の国々における財政・金融不安等から世界経済の下振れが懸念され、依然として景気動向は不透明な状況にあります。

当社グループが属するオンラインゲーム関連市場は、従来のPCオンラインゲームに加え、スマートフォンやタブレット端末の普及による利用者数の拡大を背景に、引き続き順調に成長を続けております。これに伴って、Android/iOSをはじめとするプラットフォームの多様化が進み、各社の提供コンテンツやアプリケーションサービスはますます複雑化・高度化する傾向にあるなど、企業間におけるユーザー獲得競争は今後も激化するものと予測されます。

このような環境のなか、当社グループはオンラインゲームの配信・運営事業により、幅広いユーザーへ向けたクオリティの高いサービスを提供してまいりました。

また、スマートフォンを含むモバイルコンテンツの開発分野にも注力し、各ライセンサーと協力を深めながら、多様化する顧客ニーズに合ったサービスの提供に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高197,109千円(前年同期比88.4%減少)、営業損失130,750千円(前年同期は営業損失124,630千円)、経常損失186,220千円(前年同期は経常損失93,246千円)、四半期純損失159,579千円(前年同期は四半期純利益17,412千円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(オンラインゲーム事業)

オンラインゲーム事業につきましては、当社はオンラインゲームの配信を行っております。

新規タイトルのリリースが遅れ、また開発費の積極的な先行投資により費用が増加し営業損失となっております。

以上の結果、売上高は47,424千円(前年同期比96.7%減少)、営業損失は134,216千円(前年同期は営業損失129,370千円)となりました。

(ITサービス事業)

ITサービス事業につきましては、インターネットの普及に伴いデータサービス事業を行う株式会社エアネットは安定した収益を獲得しております。

以上の結果、売上高は159,732千円(前年同期比44.5%減少)、営業利益は5,649千円(前年同期比79.0%減少)となりました。

(その他事業)

その他事業につきましては、営業損失2,121千円(前年同期は営業損失21,231千円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、4,760,570千円で、前連結会計年度末に比べ213,068千円減少いたしました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ302,933千円減少し、2,791,952千円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べ89,865千円増加し、1,968,617千円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ3,330千円増加し、256,590千円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ21,020千円増加し、65,139千円となりました。

純資産につきましては、四半期純損失の計上並びに自己株式の買付等に伴い、前連結会計年度末に比べ237,420千円減少し、4,438,839千円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年2月15日に公表しました業績予想から変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお。この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 425, 630	2, 270, 757
受取手形及び売掛金	87, 407	71, 148
商品	2,877	1, 577
短期貸付金	414, 000	414, 000
未収還付法人税等	6, 614	8, 997
繰延税金資産	702	1, 396
その他	159, 175	26, 816
貸倒引当金	△1,521	$\triangle 2,741$
流動資産合計	3, 094, 886	2, 791, 952
固定資産		
有形固定資産	93, 299	87, 850
無形固定資産	15, 250	92, 672
投資その他の資産		
投資有価証券	594, 763	717, 047
関係会社株式	424, 472	315, 903
長期貸付金	604, 057	604, 057
繰延税金資産	5, 696	6, 032
その他	179, 775	188, 358
貸倒引当金	△38, 562	△43, 305
投資その他の資産合計	1,770,202	1, 788, 094
固定資産合計	1, 878, 752	1, 968, 617
資産合計	4, 973, 639	4, 760, 570
負債の部		
流動負債		
買掛金	20, 353	17, 538
未払費用	129, 970	150, 777
未払法人税等	2, 793	_
賞与引当金	500	2,000
その他	99, 642	86, 275
流動負債合計	253, 260	256, 590
固定負債		·
繰延税金負債	25, 062	45, 477
退職給付引当金	10, 069	10, 636
資産除去債務	8, 986	9, 025
固定負債合計	44, 119	65, 139
負債合計	297, 379	321, 730
лици		321, 730

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	236, 772	236, 772
資本剰余金	6, 472, 505	6, 363, 330
利益剰余金	△466, 490	△626 , 070
自己株式	△1, 700, 778	$\triangle 1,757,835$
株主資本合計	4, 542, 007	4, 216, 196
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19, 954	123, 830
為替換算調整勘定	3, 560	△12, 729
その他の包括利益累計額合計	23, 515	111, 101
新株予約権	1,748	1, 748
少数株主持分	108, 989	109, 794
純資産合計	4, 676, 259	4, 438, 839
負債純資産合計	4, 973, 639	4, 760, 570

(単位:千円)

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	1,694,524	197, 109
売上原価	1, 236, 483	184, 088
売上総利益	458, 041	13, 021
販売費及び一般管理費	582, 671	143, 771
営業損失(△)	△124, 630	△130, 750
営業外収益	<u></u>	2100, 100
受取利息	2,616	5, 479
受取配当金	2, 983	
為替差益	45, 247	11,628
負ののれん償却額	145	· <u>-</u>
受取補償金	17, 587	_
その他	8, 605	5, 201
営業外収益合計	77, 185	22, 309
営業外費用		
支払利息	1, 701	_
持分法による投資損失	30, 955	75, 111
匿名組合投資損失	10, 444	_
その他	2, 701	2, 668
営業外費用合計	45, 801	77, 779
経常損失(△)	△93, 246	△186, 220
特別利益	·	
固定資産売却益	83, 695	-
投資有価証券売却益	21, 672	30, 005
関係会社株式売却益	36, 737	_
新株予約権戻入益	75, 100	
特別利益合計	217, 205	30, 005
特別損失		
固定資産除却損	504	_
減損損失	66, 951	_
その他	263	
特別損失合計	67, 719	_
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純 損失(△)	56, 239	△156, 215
法人税、住民税及び事業税	35, 979	3, 589
法人税等調整額	408	△1,029
法人税等合計	36, 387	2, 559
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	19, 851	△158, 774
少数株主利益	2, 438	805
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	17, 412	△159, 579

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

		(T-12-1-1-17)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	19, 851	△158, 774
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26, 248	98, 670
為替換算調整勘定	33, 548	22, 372
持分法適用会社に対する持分相当額	6, 557	△33, 457
その他の包括利益合計	66, 353	87, 586
四半期包括利益	86, 204	△71, 188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83, 766	$\triangle 71,993$
少数株主に係る四半期包括利益	2, 438	805

(3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
 - 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セグメント (注3)			∧ ⇒1	調整額	四半期連結損益	
		オンライン ゲーム (千円)	I Tサービス (千円)	その他 (千円)	合計 (千円)	(千円) (注1)	計算書計上額 (千円) (注2)	
売上高	ភ្							
(1)	外部顧客に 対する売上高	1, 427, 106	260, 109	7, 307	1, 694, 524	_	1, 694, 524	
(2)	セグメント間の内部 売上高又は振替高	24, 663	27, 943	_	52, 607	△52, 607	_	
	計	1, 451, 770	288, 053	7, 307	1, 747, 131	△52, 607	1, 694, 524	
セグメ	ント利益又は損失(△)	△129, 370	26, 883	△21, 231	△123, 719	△911	△124, 630	

- (注) 1. セグメント利益の「調整額」は、各報告セグメントに配賦していない全社費用の金額であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
 - 3. 前連結会計年度にてゲーム開発事業を行なっていた株式会社アクワイアの全保有株式を譲渡し、またオプティモグラフィコ株式会社が清算したことに伴い、連結の範囲から除外しております。これによりゲーム開発事業セグメントを廃止しております。
- 2 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度の末日に比して、当第1四半期連結会計期間の報告セグメントごとの資産の金額が著しく変動しております。その概要は、以下のとおりです。

当第1四半期連結会計期間において、連結子会社である株式会社アエリアエステートの保有する不動産を売却したことに伴い、前連結会計年度末に比べ「その他事業」セグメントの資産が807,451千円減少しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「オンラインゲーム事業」セグメントにおいて、想定していた収益が見込めないため、一部のソフトウェアについて、その帳簿価額を全額減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当第1四半期連結累計期間における当該減損損失の計上額は、66,951千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	オンライン ゲーム (千円)	I Tサービス (千円)	その他 (千円)	(千円)	(千円) (注1)	(千円) (注2)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	46, 306	150, 803	_	197, 109	_	197, 109
(2) セグメント間の内音 売上高又は振替高	1, 117	8, 929	_	10, 047	△10, 047	_
計	47, 424	159, 732	_	207, 157	△10,047	197, 109
セグメント利益又は損失(△)	△134, 216	5, 649	△2, 121	△130, 689	△61	△130, 750

- (注) 1. セグメント利益の「調整額」は、セグメント間取引の消去によるものであります。 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
 - 2 報告セグメントごとの資産に関する情報 該当事項はありません。
 - 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 (固定資産に係る重要な減損損失) 該当事項はありません。
 - (のれんの金額の重要な変動) 該当事項はありません。
 - (重要な負ののれん発生益) 該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。